

外部評価委員による主な意見

1．できるだけ多くの優秀な入学者の確保

- ・魅力がある教育内容を行うためにも最先端の技術や施設さらに最新の農業機械等について学ばせることが出来ないか。(環境制御ハウス、ドローン、無人トラクター、無人収穫機等)

2．高い技術力や経営力の習得、資格等の取得向上

- ・狩猟免許については、市町によっては受講料の助成もあるので若手の資格者育成に利活用してほしい。

3．社会人からの就農者の確保

- ・社会人のための就農講座については、県内の他の研修などもあり今後検討が必要ではないか。

4．農業者研修の充実

- ・本年度の第58回全国青年農業者会議プロジェクト発表園芸特産部門で本県代表の青年農業者が農林水産大臣賞を受賞するなど大変頑張っている。